

U7 レッドロックス(ネバダ)

もはやレッドロックスについては語る必要がないほど多くの日本人が訪れている。この地が人気があるのは冬でも比較的暖かい上、かなりグレードが甘い(おそらくアメリカ甘い)、この地にカジノでのギャンブル(こちらが目的と言う人も多い)やホテルのビュフェでの食べまくりなど、クライミング以外でも楽しめるからである。しかし貧乏クライマーには長期滞在はつらい所でもある。しかし後に紹介するマウントチャールストンやヴァージンリバゴージュと合わせたツアーを組めばかなり面白いツアーになることはまちがいない。もし初めての海外ツアーや初心者や中級者レベルの人には一番お薦めの場所かも知れない。

岩質

砂岩

ルート

エリアの数は今でも増えているがメインとなるのはギャラリーやトローフィーなどの昔からのエリアである。岩質は赤茶けた砂岩で全体的に固いのだが、たまにホールドがかけることがある。ルートの多くはカチカチしたエッジを使い足で登って行くルートが多い。ほとんどは20m以下のショートルートが多いが実は数ピッチのロングルートもかなりある。グレードはかなり甘目。しかしジョンバーカーがフリーソクをして有名なギフト(5.12d)など、結構渋いルートもある。基本的に易しいのから難しいのまでかなりのルートが揃っていて気楽に取り付くことができる。

トポには色々なルートやエリアが出ているが、あまり人に行かないエリアはお薦めできない。いくつかのエリアはボルトが抜けたままになっていたり、広大なフリクションスラブだったりしている。

トップロープのセットやローダウンの時ロープがすれるので注意がいる。

宿泊

ラスベガスの巨大ホテルも週末以外ならかなり安く泊れる。クリスマスシーズンや週末は値段が2倍から3倍になる。モーターも同様である。

金の無い方ならレッドロックスの側にキャンプ場がある。昔はフリーだったが5ドル必要。シャワーが無いので入口のボードに案内があるカソリンスタンドまでシャワーを浴びに行く。最近ではデザートロックの隣にできたクライミングジムで中のシャワーを1ドルで浴びられる。

その他ちょっと遠いがラスベガスの南にあるLAKE MEAD 湖周辺には綺麗なキャンプ場がある。しかしシャワーが無い。

1時間ほど離れても良いなら素晴らしいキャンプ場がある。ラスベガスからI-15号をユタ方面へ30マイルほど走ると右にVALLEY OF FIRE 州立公園がある(I-15号から分かれて15マイルほど走る)。この公園はレッドロックスよりさらに赤い砂岩で構成されており、遠くから見るとまさに火が燃えているように見える。ここはインディアンが残した手形や動物の絵なども見ることが出来る。観光に来るだけでも良い所である。テント場は奇妙な形の岩の間に設けられている。1日1サイト7ドル。綺麗なシャワーもあり2月に2週間ほど滞在したが暖かい湯がでとても快適であった。焚き火などもO、K。

シーズン

秋から春。特に正月休みに訪れる人が多いが、年によっては天候はさまざま。ただ登れないほど寒くはないが雪が降ることも多い。

また驚くほど風が強い日があり、クライミングができないこともあった。

ショッピング

ラスベガスですべてのものが手に入る。クライミングの情報は岩場への通り道となるチャールストン通りにあるデザートロックスポーツ(96年2月に同じ通りのレッドロックスよりの反対側に移転した)。トポもここで販売している。またラスベガスには2件人工壁もある。

アプローチ

ラスベガスの市街から通称チャールストン通りを西へ20分ほど行くとレッドロックズ州立公園に着く。公園内は一方通行なので、行きたいエリアはどこかのパーキングに車を止めるかはじめに調べて置くこと。また、冬は夕方5時で園内から出なければならない（その時間になるとレンジャーが車で放送して廻ってくる）。その為アプローチの遠いエリアなどに行く場合閉園時間に間に合うように早めに切り上げること。最近になってこの地も入園料を徴収されることになったとのこと。長期の場合は年間パスを買った方が良い。